新企画 ヨーロッパ文化の起源の地であり、世界最古のキリスト教国アルメニア

ポンポン倶楽部

# ノアの方舟伝説の国・アルメニア ハイキング 10日間

お申込みはこちら

**アルメニアはアジアとヨーロッパの間にあるコーカサス山岳地帯にある山岳国です。東西、南北文明の十字路に位置することから『文明のゆりかご』の地と称されてきました。キリスト教を最初に国教とした国でもあるアルメニアを秋のベスト・シーズンに訪ね多彩なハイキングにご案内します。**

発着地 大阪（関空） ※東京発着はお問い合わせください。

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 ホテル（全ホテル泊）

| 出発日～帰国日 | 旅行代金 |
|---|---|
| 10/23(木)～11/ 1 (土) | ¥762,000 |

●燃油サーチャージ（2025年8月10日現在：目安約28,000円～36,000円）が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
●ツアーリーダー：大阪から東京まで全行程同行します。
●最少催行人数：7名　●食事：朝6回、昼6回、夕7回
●利用予定ホテル：Bクラス以上。エレヴァン/マリオット、ディリジャン/ディリジャン、ハフパット/ケフォホテル
●一人部屋利用追加料金：**¥132,000**
●利用予定航空会社：ルフトハンザ、全日空、オーストリア航空

## 徒歩で巡るアルメニアの美しい自然

アルメニアは、ハイキングの目的地として訪れる人はまれですが、近年、国を挙げてハイキングのトレイルを整備に力を入れています。優美な2つの国の最高峰を眺望するハイキングや断崖に建つ修道院跡を訪ねたり、中世の時代に修道士が思索にふけりながら歩いただろう森の中の静かな湖などを訪ねます。秋深まる季節、森の中にひっそり佇むハチュカル（十字架石）、谷奥に突如現れる荘厳な修道院に、思わず中世にタイムスリップした感覚になるはずです。ぜひ文明の十字路に建つ魅惑の国にご一緒しましょう。

▲ゴシュ湖

## 『ノアの方舟』伝説の山、秀峰アララト山

トルコの最高峰で、『ノアの方舟』伝説の山アララト山は標高5,137mの優美な山容のとても美しい山です。現在でこそトルコの最高峰として知られる山ですが、かつてはアルメニア王国の中心にあった山で、今でもアルメニアの国章に描かれるなど、日本人にとってのちょうど富士山のような国を代表する象徴的な心の山です。この旅で訪れる秋の季節にはちょうど新雪をかぶりいっそう優美な山容が望めるはずです。

▲ノアの方舟伝説の名峰アララト山を望む

▲世界最古の教会といわれるエチミアジン大聖堂

▲ノアの方舟伝説の名峰アララト

| 日程 | 発着地 | スケジュール／食事【宿泊地】 |
|---|---|---|
| 1 | 大阪（関空）　発<br>ドバイ　着/発 | 夜、大阪発✈ドバイへ。乗り継いで✈アルメニアの首都、エレヴァンへ。　一一機【機中泊】 |
| 2 | エレヴァン　着<br>エレヴァン市内散策 | 午前、エレヴァン着。着後、エレヴァン市内のホテルへ。午後、**エレヴァン市内の散策**にご案内します。　機一夕【エレヴァン市内泊 H】 |
| 3 | エレヴァン　滞在<br>世界遺産 ゲガルド修道院<br>ガルニ渓谷ハイキング | 朝、🚌エレヴァン東郊外のアザト川上流域にある**世界遺産のゲガルド修道院**（1,700m）へ。ゲガルドとは、アルメニア語で「槍」を意味し、キリストが磔にされた際、その脇腹をついた槍がここで見つかったとの伝承から名付けられました。秋色に染まる峡谷の大自然を調和するように建つ、ゲガルド修道院を見学。**美しい柱状節理の断崖が見られるガルニ峡谷をハイキング**（徒歩約2.5時間）。ハイキングのあとは、ホテルに戻ります。　朝昼夕【エレヴァン市内泊 H】 |
| 4 | エレヴァン　発<br>セヴァン修道院<br>ディリジャン国立公園ハイキング<br>ディリジャン　着 | 朝、🚌エレヴァンを出発、アルメニア最大の湖セヴァン湖へ。湖へ舌のように突き出す**セヴァン半島に建つセヴァン修道院を訪問**。その後、**紅葉に染まるディリジャン国立公園の中の渓谷沿いのトレイルをヒドゥンウォーターフォールまで往復ハイキングを楽しみます**（徒歩約3時間）。その後、🚌アルメニアのスイスと呼ばれるディリジャンへ。　朝昼夕【ディリジャン泊 H】 |
| 5 | ディリジャン　滞在<br>ゴシュ湖往復ハイキング | 朝、🚌ディリジャン郊外にあるゴシャ・ヴァンク修道院へ。この修道院は、12または13世紀に創設され、現存するハチュカル（十字架の石の意味）の中でもっとも素晴らしい状態のものを所蔵しています。**ゴシャ・ヴァンク修道院からゴシュ湖への往復ハイキング。アルメニアでもっとも重要な思想家の一人、ムヒタル・ゴシュが思想にふけった森を歩きます。ハチュカルや神聖な場所として幸運をもたらす印の白い布を目にすることでしょう**（徒歩約2時間）。　朝昼夕【ディリジャン泊 H】 |
| 6 | ディリジャン　発<br>ホロマイヤー修道院跡ハイキング<br>ハフパット村　着<br>世界遺産ハフパット修道院 | 朝、🚌オズン教会へ。**ここから中世の時代に生きた修道士の気持ちになって渓谷沿いのトレイルを進むと、崖の中腹に建つホロマイヤー修道院跡を通り、コバイル修道院までハイキングを楽しみます。途中、野生のヤギに出会うかもしれません**（徒歩約4時間）。その後、**世界遺産ハフパット修道院の建つハフパット村**へ。　朝昼夕【ハフパット泊 H】 |
| 7 | ハフパット村　発<br>アルメニア最高峰アラガツ山展望ハイキング<br>エレヴァン　着 | 朝、🚌アルメニア最高峰であるアラガツ山（4,090m）の山麓へズン教会へ。**ここからアラガツ山麓を新雪をかぶり優美な山容を見せるアラガツ山の雄姿をみながらアンベルド要塞までハイキング**（徒歩約2時間）。その後、エレヴァンへ戻ります。　朝昼夕【エレヴァン泊 H】 |
| 8 | エレヴァン　滞在<br>トルコ最高峰<br>アララト山展望とホル・ヴィラップ修道院 | 朝、🚌トルコ国境近く、トルコ最高峰でノアの方舟伝説の残るアララト山（5,137m）を望む絶景の場所に建つ**ホル・ヴィラップ修道院**へ。絶景を堪能したあとエレヴァンへ戻ります。午後、エレヴァン市内観光、マテナダラン古文書館やアルメニアの母の像などを訪ねます。　朝昼夕【エレヴァン泊 H】 |
| 9 | エレヴァン　発<br>ドバイ　着/発 | 午前、エレヴァン発✈ウィーンへ。乗り継いで✈大阪（関空）へ。　一一機【機中泊】 |
| 10 | 大阪（関空）　着 | ✈夕方、大阪（関空）着。　機 |

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。